

たまがわ

発行 全損保日動外勤支部西東京分会

〒一九〇〇〇三三

東京都立川市錦町一八四

〇四一五七五三三

nshitokyo@inter7.jp

http://www.geocities.jp/nichidogakim/

活動保証交渉に おいても不当差別！

経営の経営の為だけの 身勝手な論理を断じて許すな！！

全損保日動外勤支部は
新会社による組合認知
後、喫緊の課題として、活
動保証および便宜供与「
の交渉を進めておりま
す。

交渉に当たっている東
京海上日動経営の人事企
画部は、「組合室の貸与」
、「組合費のチェックオ
フ」、「就業時間内組合活動
の保証」と言う組合活動
の根幹となる社内他3労
組に認めている部分にお
いても「日動外勤支部の
み認めない。」と言う、あ
からさまな不当差別を今
もなお続けています。

日動外勤支部は今もな
お、東京都労働委員会に
申し立てを行っている最
中であり、会社が行って
いる差別が不当なもので
あり、経営の主張を修正
させる確信を持って交渉
に当たっております。

活動の保証はこれから
の組合活動のまさに根幹
となるものであり、不当
な差別は断じて許される
ものではありません。

本来今の時代背景の
中、労働争議まがいの交
渉方法は賛否が別れると
ころであり、極力避けて
進めていきたいスタンス
を支部も持ってはおりま
すが、経営が経営の理論
のみを押し付け従業員に
一方的な譲歩を求める頑
な姿勢を崩さない場合
は、法に認められた範囲
において支部は争議を行
うこととなります。

活動保証が整わない
中、様々な問題の解決に
当たる事は極めて難しい
状況であり、まさに喫緊
の課題である点、各組合
員におきましても改めて
ご認識いただき活動への
結集を改めて呼びかけま
す。

一斉積立金 ようやく返還！

かねてから返還を要求し
ておりました一斉積立金
がようやく契従労執行部
より返金されました。

「確認」の名のもと、あ
る程度の時間がかかるこ
とは仕方がないとしても
返還までに7ヶ月以上の
期間を要した事は極めて
悪質な嫌がらせであった
と言わざるを得ません。

目指す活動の方向性が仮
に違つものであったとし
ても法のもとで組合員の生活
と利益を守る労働組合が取
るべき方法としては間違つ
たものであったと判断せざ
るを得ません。

また、質の違う「組合貸与
金」と「積立金」を一方的に
相殺すると言う、信じがた
い理屈の通らない暴挙も行
つております。今後も常識
的な理解を求める抗議を引
続き行っていく必要が残念
ながらあるようです。

「全損保の支部の財産を 全損保が一切受取れない」

不由心議？

組合財産の返還要求にお
いても、契従労組合員は
あくまでも全損保に個人加
盟していた組合員であつた
事は事実であるにも関わら
ず、「全額が契従労組の財産
である。」と言う契従労組の
主張は理解できないと言わ
ざるを得ません。支部は当
初より分裂した組合員の事
も考慮し、「組合員数人数割
りによる分割」を要求して
おりますが、財産を継承し
たと主張する契従労を實質

吸収した東京海上日動労
組は既報の通り、一切応え
る姿勢を見せておりませ
ん。

経営の労働組合潰しに
荷担するような活動と取
られる事の無いような活
動の方向性を期待したい
ものです。今現在は弁護士
より返還を求める文書を
送付し、話し合いは法の専
門家のステージに移つて
いる状況です。